

## 区民意見を取り入れて全面改修した杉並区立中央図書館が 2024年度グッドデザイン賞受賞

杉並区立中央図書館は、昭和57年に建築家黒川紀章氏設計によって建てられました。その外観を活かし、区民の意見を取り入れて緑あふれる憩いの場として令和2年9月5日にリニューアルオープンしました。このたび、「杉並区立中央図書館全面改修」が「公共空間／土木／景観」部門で2024年度グッドデザイン賞を受賞いたしました。



【2024 グッドデザイン賞】



### 【杉並区立中央図書館のリニューアルポイント】

- ・ガラス張りでふんだんに自然光が入ってくるため、明るく開放感があります。
- ・外に目を向けると読書の森公園の木々が見え、図書館内のカウンターは木目調で温かい雰囲気です。
- ・新設されたカフェでは、コーヒーを飲みながら、図書館内の本を読むことができます。
- ・これまで190席だった閲覧席は外が見渡せるカウンター席や机を増設して390席になりました。
- ・窓際のカウンター席は外の緑がよく見え開放的です。

### 【受賞の評価ポイント】

黒川紀章氏設計の図書館を現代的にリニューアルする好例であり、開放的なガラス張りの正面玄関の内外での一体感、カフェや個人利用カウンターなど、新たな居場所の創設などが評価されました。今後増えていく近代の建築家設計による地域施設のリニューアルとしてお手本のような作品であると審査員からコメントをいただきました。

### 【中央図書館長のコメント】

区民の声を大切にして、区民と共に作り上げた中央図書館がこのような賞を受賞し、大変光栄に思います。黒川紀章氏の特徴的な外観の建築を活かし、内部を明るく使いやすくリニューアルしておりますので、今後、さらに地域に愛される図書館として、多くの方に利用していただきたいと思います。

### 【問い合わせ先】

中央図書館事業係：03-6279-9930（直通）

※中央図書館は、年内30日(月)17時まで開館。新年は1/5(日)から。

広報課報道係：03-3312-2111 内線1502



令和6年12月27日  
杉並区総務部広報課

展示されている賞とパネル（～1/15）



図書館外観



カフェ



カウンター席



本の広場

